

図式と操作的確率論による量子論 正誤表

本書の内容に以下の誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

お手持ちの本の「刷数」とこの表の「該当刷数」が一致する箇所をご参照ください。お手持ちの本の「刷数」の調べ方は[こちら](#)

(2022年12月23日更新)

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1	v	5.3 コラム	コラム 実半正定値 対称 行列ではダメなのか？	コラム 実半正定値行列ではダメなのか？
	96	2行目		
1	10	図 1.3	第6章 操作的確率論の性質	第6章 操作的確率論の 基礎
1	15	3行目	…図式では（等号などをまたがない限り）…	…図式では（ 演算子+, - や等号などをまたがない限り）…
1	57	6行目	…写像 $\#: \mathbb{C}^{n*} \rightarrow \mathbb{C}^n$ はベクトル空間としての同型写像である. …	…写像 $\mathbb{C}^{n*} \ni \langle x \mapsto x^{**}\rangle \in \mathbb{C}^n$ はベクトル空間としての同型写像である. …
1	63	9行目	$\text{Her}_{m \rightarrow n}$ の次元は $m^2 n^2$ であることがわかる.	$\text{Her}_{m \rightarrow n}$ の次元は $m^2 n^2$ であることがわかる. エルミート保存な写像 $f \in \text{Her}_{m \rightarrow n}$ に対して線形写像 $f \otimes \text{id}_{\text{Her}_l}$ や $\text{id}_{\text{Her}_l} \otimes f$ が常にエルミート保存であることもわかる *3. *3 証明: $\text{Her}_m \otimes \text{Her}_l$ の任意の要素 \tilde{H} は, Her_m の要素と Her_l の要素のテンソル積の和として $\tilde{H} = \sum_{i=1}^k H_i \otimes K_i$ ($H_i \in \text{Her}_m, K_i \in \text{Her}_l$) の形で表せる. $f(H_i)$ はエルミート行列であるため $(f \otimes \text{id}_{\text{Her}_l})(\tilde{H}) = \sum_{i=1}^k f(H_i) \otimes K_i$ はエルミート行列であり, したがって $f \otimes \text{id}_{\text{Her}_l}$ はエルミート保存である. $\text{id}_{\text{Her}_l} \otimes f$ も同様である.
1	65	ページ中央 補足上 2~1行目	…エルミート保存な写像 f に対して線形写像 $f \otimes \text{id}_{\text{Her}_l}$ や $\text{id}_{\text{Her}_l} \otimes f$ が常にエルミート保存であることもわかる *3.	削除